

JIS

溶接用語－第3部：ろう接

JIS Z 3001-3 : 2008

(JWES)

平成 20 年 3 月 20 日 制定

日本工業標準調査会 審議

(日本規格協会 発行)

日本工業標準調査会標準部会 溶接技術専門委員会 構成表

	氏名	所属
(委員長)	宮 田 隆 司	名古屋大学
(委員)	牛 尾 誠 夫	大阪大学名誉教授
	小 俣 和 夫	三井造船株式会社
	恩 澤 忠 男	東京工業大学名誉教授
	亀 井 康 夫	住友金属工業株式会社
	北 田 博 重	財団法人日本海事協会
	小見山 輝 彦	社団法人日本溶接協会
	下 村 孝	社団法人日本鉄道車輛工業会
	塚 本 進	独立行政法人物質・材料研究機構
	中 根 豊	株式会社ダイヘン
	中 野 利 彦	株式会社神戸製鋼所
	林 央	独立行政法人理化学研究所
	横 野 泰 和	非破壊検査株式会社
(専門委員)	福 永 敬 一	財団法人日本規格協会

主 務 大 臣：経済産業大臣 制定：平成 20.3.20

官 報 公 示：平成 20.3.21

原 案 作 成 者：社団法人日本溶接協会

(〒101-0025 東京都千代田区神田佐久間町 1-11 産報佐久間ビル TEL 03-3257-1524)

審 議 部 会：日本工業標準調査会 標準部会 (部会長 二瓶 好正)

審議専門委員会：溶接技術専門委員会 (委員長 宮田 隆司)

この規格についての意見又は質問は、上記原案作成者又は経済産業省産業技術環境局 基準認証ユニット産業基盤標準化推進室 (〒100-8901 東京都千代田区霞が関 1-3-1) にご連絡ください。

なお、日本工業規格は、工業標準化法第 15 条の規定によって、少なくとも 5 年を経過する日までに日本工業標準調査会の審議に付され、速やかに、確認、改正又は廃止されます。

目 次

	ページ
序文	1
1 適用範囲	1
2 引用規格	1
3 分類	1
4 用語及び定義	2
4.1 溶接の基本	2
4.2 ろう接一般	2
4.3 ろう接方法	3
4.4 ろう接材料	8
4.5 ろう接条件	10
4.6 ろう接継手	11
4.7 ろう接品	11
4.8 ろう接施工	12
4.9 ろう接試験	13
附属書 JA (参考) JIS と対応する国際規格との対比表	14
解 説	16

まえがき

この規格は、工業標準化法第 12 条第 1 項の規定に基づき、社団法人日本溶接協会(JWES)から、工業標準原案を具して日本工業規格を制定すべきとの申出があり、日本工業標準調査会の審議を経て、経済産業大臣が制定した日本工業規格である。これによって、**JIS Z 3001:1999** は廃止され、その一部を分割して制定したこの規格に置き換えられた。

この規格は、著作権法で保護対象となっている著作物である。

この規格の一部が、特許権、出願公開後の特許出願、実用新案権又は出願公開後の実用新案登録出願に抵触する可能性があることに注意を喚起する。経済産業大臣及び日本工業標準調査会は、このような特許権、出願公開後の特許出願、実用新案権又は出願公開後の実用新案登録出願に係る確認について、責任はもたない。

JIS Z 3001 の規格群には、次に示す部編成がある。

JIS Z 3001-1 第 1 部：一般

JIS Z 3001-2 第 2 部：溶接方法

JIS Z 3001-3 第 3 部：ろう接

JIS Z 3001-4 第 4 部：融接不完全部

JIS Z 3001-3:2008 は、**JIS Z 3001** 規格群の第 3 部として、**ISO 857-2:2005** に対応するろう接関係の用語を制定した。

溶接用語—第3部：ろう接

Welding and allied processes—Vocabulary—Part 3: Soldering and brazing

序文

この規格は、2005年に第1版として発行された **ISO 857-2** を基に作成した日本工業規格であるが、対応国際規格には規定されていない溶接方法に関する用語(この規格の右欄の **ISO** 番号のないもの及び A から始まるアルファベット付の **ISO** 番号のもの)を日本工業規格として追加するとともに、技術的内容を変更して作成した日本工業規格である。

なお、この規格で点線の下線を施してある箇所は、対応国際規格を変更している事項である。変更の一覧表にその説明を付けて、**附属書 JA** に示す。

1 適用範囲

この規格は、ろう接関係で術語として用いる主な用語及びその定義について規定する。

注記 この規格の対応国際規格及びその対応の程度を表す記号を、次に示す。

ISO 857-2:2005, Welding and allied processes—Vocabulary—Part 2: Soldering and brazing processes and related terms (MOD)

なお、対応の程度を表す記号(MOD)は、**ISO/IEC Guide 21** に基づき、修正していることを示す。

2 引用規格

次に掲げる規格は、この規格に引用されることによって、この規格の規定の一部を構成する。この引用規格は、その最新版(追補を含む。)を適用する。

JIS Z 3001-1 溶接用語—第1部：一般

3 分類

用語の分類は、次による。

- a) 溶接の基本
- b) ろう接一般
- c) ろう接方法
- d) ろう接材料
- e) ろう接条件
- f) ろう接継手
- g) ろう接品
- h) ろう接施工